

# 樹土愛楽の春

2018  
春  
第17号

## 魅惑の多肉植物

### 多肉植物って？

部屋にひとつグリーンがあるだけで癒されます。でも、「植物を育てるのはちょっと苦手。。」「せっかく買っていつも枯らしてしまう。。」という方も多いのではないのでしょうか。そんな方たちの強い味方が多肉植物です。

多肉植物とは、極度の乾燥や塩分の多い土地でも生きていくために、葉や茎や根に水分を貯めることができる植物のこと。サボテンも多肉植物の一種です。

ぶっくりとした姿がかわいいものからトゲトゲの葉をもつものなどいろいろな種類もあり、最近はいくつものところで手に入るようになりました。

多肉植物は育てるのが簡単、とはいっても全く手入れをしなくてもよいわけではありません。

多肉植物を元気に育てるために、手入れのポイントを覚えましょう！



### 多肉植物の種類

「肉厚な葉や茎に水分を蓄え、乾燥に耐える植物」の総称を多肉植物と呼び、多くの種類があります。サボテンも多肉植物に含まれますが、種類が多いので、多肉植物とサボテンと分けられていることが多いです。



#### <夏型>

温暖な気候が適しており、生育気温は25℃～30℃。春から秋に成長、夏に生長が旺盛です。冬は休眠して枯れた状態になります。冬の休眠期は水やりを控えます。

アロエ、カランコエ、ユーフォルビア、コチレドンなど



#### <冬型>

涼しい気候が適しており、生育適温は15℃～20℃。0℃以下でも冬枯れすることなく、寒さに強い芝草です。高温多湿に弱く夏枯れをおこす場合もあります。夏の休眠期は水やりを控えます。

アオエニウム、リトープス、コノフィツム、セネキオなど

#### <春秋型>

10℃～25℃の過ごしやすい季節によく成長し、春と秋に成長が活発になります。暑すぎたり、寒すぎると休眠しています。1年を通して、適度な水やりが必要。真夏と真冬は水やりを控えます。

エケベリア、クラッスラ、セダム、セネキオ、ハオルチア、パキフィツムなど



#### ◆ ポイント

枯らしてしまう原因で意外と多い水やりのし過ぎ。多肉植物は過湿が苦手です！



春になると、ぼかぼか陽気に誘われて、花を植えたり、畑づくりをしたり屋外の活動がしやすくなります。花と緑に囲まれた生活は癒されますね。いつも苗から育てているという方が多いと思いますが、今年は、花や野菜を種まきからチャレンジしてみませんか？種から育てる楽しさを体験してみましょう。



◆ 種まきは難しい?!

種まきは、なんだか難しそう、と思っている方も多いかもしれません。でも、思い出してください。小学生のとき、“あさがお”や“ひまわり”の種をまいて育てませんでしたか？

一般的に発売されている種は、「まき時」と「育て方の基本」を守れば、ちゃんと芽がでてくれます。

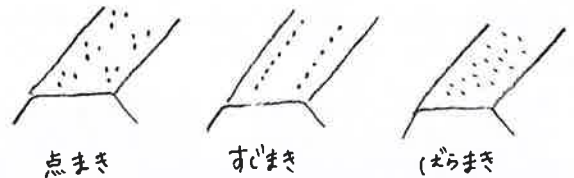
◆ 種のまき方と気を付けること

種のまき方は、直まきか床まきかに分かります。直まきは、育てる場所に直接まくこと、床まきは、苗床やポットにまいて育苗したあと植えたい場所に移植する方法です。

種をまいた後に気を付けることは、まいた種が光を好むか好まないかです。光を好む好光性の場合は、かける土は薄く、嫌光性の場合は、厚めにかけます。

◆ 自分で種まきするメリット

- ・気に入った品種を育てられる
- ・苗よりも安い
- ・育てる時期を調整できる



種のまき方

**= さあ、種から花を育てよう！ =**

〈種〉

\* 硬実種子 \*

アサガオやスイトピーなどの種は皮が硬く、発芽しにくい場合があります。この種は事前に皮を傷つけたり、水に一晩つけてまきます。最近硬実種子でも、そのまま播ける処理をしているものもあります。

〈種をまく場所〉

\* 直播き \* 花壇やプランターなどに直接種を播く方法で移植を嫌う直根性の草花に適しています。

\* 床・箱まき \* いちばん一般的な種まきの方法です。平鉢やプラグトレーなど種まき用の床に苗が育ったら、鉢に移植します。

\* ポリポット播き \*

移植を嫌う直根性の草花に適しています。

〈種まき用土〉

- ・清潔であること
- ・通気性が良いこと
- ・排水性が良いこと
- ・保水性が良いこと

〈種まきの方法〉

- \* 点まき \* 土に一定のくぼみをつくりそのくぼみに数粒づつ播く方法
- \* すじまき \* 土に溝をつけてその溝の中に種を播く方法
- \* ばらまき \* 土の表面にパラパラとまんべんなく播く方法



◆ オープンガーデンとは？

オープンガーデンとは、個人のお庭を一般公開することです。イギリスで始まったとされ、イギリスのナショナルガーデンスキームが発行する「イエローブック」は、イギリスのごく普通の個人のお庭を紹介したガイドブックで、世界的にも広がり他の国々にも大きな影響を与えています。

浜松市では国内でも早くからオープンガーデンの活動が始まっており、現在浜松市におけるオープンガーデンは、花を愛する愛好家同士の交流を目的に、庭園所有者の好意と善意に基づくボランティアによって実現できています。最新の浜松市オープンガーデンガイドブック「浜松花と緑の庭めぐり2018～2019」には、浜松市内60邸のお庭が紹介されています。



◆ ガーデナーさんこだわりのお庭情報が満載！「浜松花と緑の庭めぐり2018-2019」

浜松のオープンガーデンを紹介する冊子の最新号

1冊300円

個人邸 49邸、団体 11邸をご紹介します

◆価格 1冊 300円

◆販売場所 一般財団浜松公園緑地協会（中区上島3-27-12）  
みどり〜な（南区大塚町1876-1）  
はままつフラワーパーク（西区館山寺町195）



◆ 春のはままつ庭めぐり 平成30年5月11日(金)～13日(日) [開催時間：10時～15時]

オープンガーデンを広く知っていただくために、「浜松花と緑の庭めぐり2018～2019」（オープンガーデンガイドブック）に掲載されているお庭から参加者を募り、1日～3日の公開日を設定しています。通常予約が必要なお庭や公開日を限定しているお庭にも事前連絡なしで訪れることができます。その日は、所有者の方がいらっしゃいますので、花の名前を聞いたり、育て方のコツや庭づくりの楽しみ方などを聞くこともできます。この機会に、すてきなお庭を見学してみませんか。

オープンガーデンウィーク中のそれぞれのお庭の公開日など、詳しくは、浜松公園緑地協会のHPをご覧ください。

☆この期間以外もお庭を公開しています。通常の公開日・時間・予約の要不要などは、ガイドブックでご確認のうえ、お出かけください。

\* プライベートなお庭を公開する人たちへの感謝と敬意を忘れず、マナーを守って観賞しましょう。



多肉植物をもっと楽しもう

<多肉植物を楽しむヒント>

— 多肉植物を寄せ植えして楽しもう —

1種類だけで植えても充分楽しめる多肉植物ですが、オリジナルに組み合わせると「寄せ植え」もすてきです。難しく考えず、まずはどんな寄せ植えを作りたいかイメージしてみましょう。

多肉植物は春が生育期の春型、冬が生育期の冬型、そして春や秋が生育期の春秋型に分類されるので、寄せ植えの際は、生育のサイクルが同じか近い種類同士で組み合わせると育てやすく長く楽しむやすいでしょう。



— 多肉植物を増やそう —

多肉植物は増やせます！  
葉挿し、茎挿し、株分けなどの方法があります。  
取れてしまった葉や伸びすぎて切り戻した茎からも新しい芽や根が出てきます。  
ぜひ、チャレンジを！



## みどり関係イベント情報

イベント名	開催日	開催場所	問合せ（市外局番 053）
浜名湖花フェスタ	3月21日(水)～6月10日(日)	はままつフラワーパーク	浜名湖花フェスタ実行委員会
春のはままつ庭めぐり	5月11日(金)・12日(土)・13日(日) 10:00～15:00	市内オープンガーデン	浜松公園緑地協会 ☎411-6687
春の虫を探しに行こう	5月12日(土) 9:30～12:00	みどり～な	みどり～な ☎426-2300
自然観察会「海岸の植物たち」	5月12日(土) 10:00～12:00	遠州灘海浜公園	浜松公園緑地協会 ☎411-6687
多肉植物の管理と寄せ植え講座	5月30日(水) 10:00～12:00	みどり～な	みどり～な ☎426-2300
万葉時代の植物を育てよう	6月2日(土) 10:00～11:30	万葉の森公園	万葉の森公園 ☎586-8700
みどり～なの野鳥を知ろう	7月14日(土) 11:00～12:00	みどり～な	みどり～な ☎426-2300
こどもまんようまつり	7月29日(日) 10:00～15:00	万葉の森公園	万葉の森公園 ☎586-8700
みどりの夏まつり	8月2日(木) 10:00～15:00	みどり～な	みどり～な ☎426-2300
PLAY GROUND FES	8月26日(日) 10:00～15:00	遠州灘海浜公園	浜松公園緑地協会 ☎411-6687
パターで遊んでお土産ゲット	8月中開催 9:00～	春野ふれあい公園	浜松公園緑地協会 ☎411-6687



春のはままつ庭めぐり



春の虫を探しに行こう



自然観察会（海岸の植物たち）



万葉時代の植物を育てよう



こどもまんようまつり



みどりの夏まつり



PLAY GROUND FES



パターで遊んでお土産ゲット

### イロイロな多肉植物



### 一般財団法人 浜松公園緑地協会

〒433-8122

静岡県浜松市中区上島三丁目27-12

TEL: 053-411-6687 / FAX: 053-464-7274

e-mail hamamatsu.p-g.asso@coral.ocn.ne.jp

URL <http://www.hama-park.or.jp/>

樹土愛楽 発行日: 2018. 3. 30 発行

編集後記: 前号から少し時間が経過してしまい、久しぶりの発行になりました。2017年度は、ものすごく暑かったり、台風が連続で来たり、冬の寒さが早かったり、大雪が降ったりと温暖化という言い方はまた違う気候の変化を感じました。我が家の細々と作っている家庭菜園もお天気との格闘の日々です。でもなんだかんだいっても今年も春がきました。そして、花粉なんてきれい。。。(め)

